



JAPAN AIRLINES

UNIVER

(共同リリース)

2026年5月19日
日本航空株式会社
株式会社ユニベル

JALとユニベルの共同企画「青空留学・Campus Everywhere」、 農林水産省の「農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書」を初取得



写真左:日本航空 W-PIT 能登復興事業統括 上入佐 慶太氏、
中央:農林水産大臣政務官 山本 啓介氏、右:株式会社ユニベル 代表取締役 横山 真輔



農林水産省取組証明

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:鳥取 三津子、以下「JAL」)の社内ベンチャーチーム W-PITと株式会社ユニベル(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:横山 真輔、以下「ユニベル」)は、2024年より、石川県能登地方で大学生と多様な大人が交わり、復興に向けた地域共創と関係人口創出を目指すフィールドワークを行う「青空留学・Campus Everywhere」(以下、「本プロジェクト」)に共同で取り組んでいます。このたび、農林水産省が発行する「農山漁村振興への貢献活動に係る取組」(*1)に初めて認定され、2026年3月13日(金)に証明書が授与されました。航空会社が認定されるのは、初めてとなります。

「農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書」とは、2026年度を初年度とする農林水産省の取り組みです。人口減少や高齢化といった農山漁村の課題解決にむけて、企業のリソースを投入して取り組んでいるプログラムに対し、その社会的意義や成果を可視化することを目的として、公的に証明書を発行する制度です。

本プロジェクトは、JALのW-PITが推進する地域交流プログラム「青空留学」(*2)と、ユニベルが提唱する「Campus Everywhere 構想」(*3)を融合させた大学生向けのフィールドワークです。地方の一次産業とのネットワークを強みとする「青空留学」が、ユニベルが構築する単位互換スキームによって、フィールドワークを通じて都市部等の大学生という将来の担い手と地方とを戦略的につなぐプログラムとなっています。一時的なボランティアや寄付ではなく、地元の方々と伴走して共に課題発見・相互理解に挑戦し、持続的な関係人口を創出しています。



Campus Everywhere フィールドワークの様子

JALとユニベルはこれからも、教育×移動を軸とした独自の社会的インパクト創出により、日本の農山漁村の持続可能な未来に貢献してまいります。



■「青空留学・Campus Everywhere」概要

開講頻度：年1回開催(2024年より3回目)

訪問地域：石川県鳳珠郡能登町

引率：JAL W-PIT能登復興事業ユニット 統括 上入佐 慶太

参加者：申込のあった大学生、企業担当者など

日程：2026年5月22日 事前WEBオリエンテーション

5月30日、31日 フィールドワーク

6月26日 事後WEB振り返り

活動内容：

1) 創造的復興への参画：

震災後も地域住民により継承される「あばれ祭」の神輿保管所を見学。創造的復興において、地域に集積した文化・記憶がもつ力とその重要性を学ぶ。

2) 一次産業とビジネスの共創：

一次産業(森林保全、漁業)の体験を通し地域の生業に触れる。企業人として継続的に能登に関わるJAL社員との対話から、社会的価値と経済的価値の両立について考察する。

3) 持続的な関係人口への変容：

視察を通じて得た学びと今後の行動宣言について、ワークショップで学生ら自身が言語化。能登との心理的つながりが構築され、関係人口に変容していく。

■株式会社ユニベル 概要

「移動で学びをリデザインする」を理念に掲げ、大学生が地方と都市を積極的に行き来する「Campus Everywhere構想」を推進。従来の大学での学び方に新たな価値を提供し、次世代のリーダー育成と地域活性化を目指すソーシャルスタートアップです。

詳細URL：<https://www.univer-inc.com/>

(*1)取組証明書が発行された取組一覧(農林水産省WebサイトURL)：

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanmin_kyousou/panels/torikumi_certificate/r7_shutoku.html

(*2)一次産業の豊富な情報やネットワークを有するポケットマルシェと、国内を結ぶ航空ネットワークを有し地域創生に取り組んできたJALがタッグを組み、2021年から始まった企画。詳細URL：<https://ontrip.jal.co.jp/jalstyle/17538012>

(*3)大学の枠を超え、学ぶ場所を自由にする教育プラットフォーム構想。大学生が全国各地へ移動し、地域実践を通じ第2・第3の故郷を創出。多様な大人と交わりながら、学びと地域に密接に関わる関係人口の創出を目指す、新しい国内留学の仕組みです。

以上